

ピッカピカの1年生!がんばってね♡(大石田小学校入学式 4月7日)



No.156

2018.4.25

山形県大石田町ホームページ http://www.town.oishida.yamagata.jp



携帯・スマホから アクセス!

- ◆第1回定例会 (3月3日~13日)
- **◆第1回臨時会** (1月29日)

消防分署建設本格始動!	. 2
前年度比 3 億減!平成30年度予算可決	• 4
この町の行く末は!「町の考えを問う」5議員が一般質問・・・	12
住民とともに歩む議会を目指して	
議会報告会・地域住民との意見交換会 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	18
町の起業家 vol.7 ·······	20

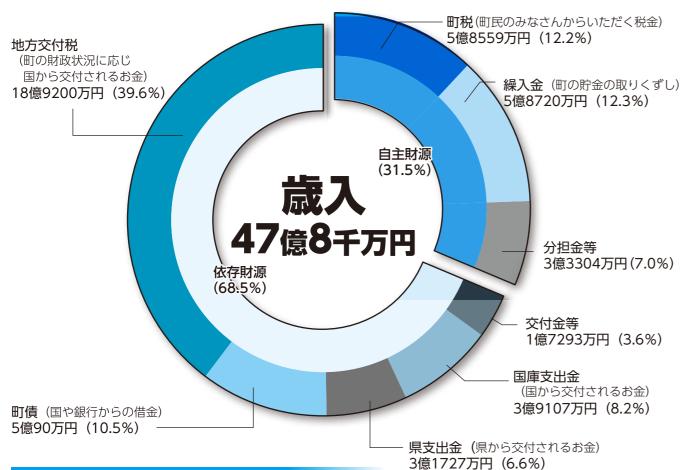




30年度 浴疹 500 信

3月定例会は、3月2日から3月13日まで12日間の会期で開かれ、5議員による一般質問、補正予算や新年度予算などについて審議を行いました。

新年度予算は、予算特別委員会を設置し詳細にわたり審査を実施。その結果、全議案 について可決しました。



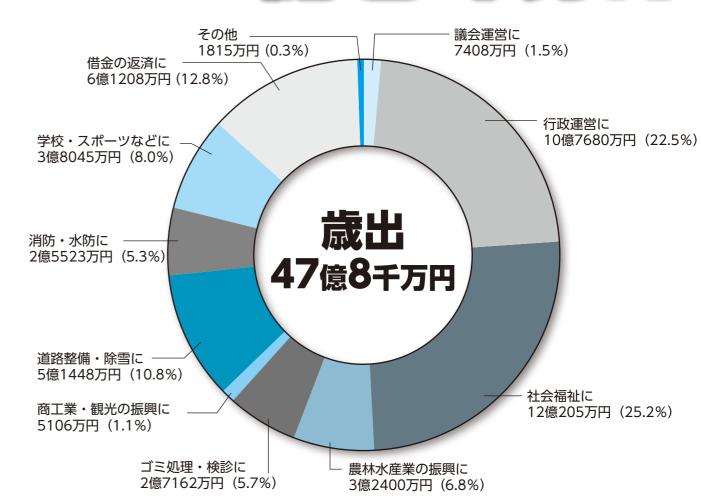
平成30年度各会計当初予算

	一般会計							
会計区分		特別会計	国民健康 保険	次年子 簡易水道	学校給食	農業集落 排水	介護保険	後期高齢者 医療
予算額	47億 8,000万円	20億 7,124万円	8億 7,481万円	540万円	8,100万円	9,870万円	9億 2,430万円	8,703万円
前年度比	△1億 2,000万円	△1億 8,477万円	△1億 8,234万円	△75万円	△580万円	87万円	0円	325万円

与形形

一般会計予算

47億8千万円



一般会計性質別集計表

132-	J 1 1—		1120					
性質別		本年度予算額 構	構成割合(%)	前年度との比較				
山	只	נינו	个十尺了并识		増 減 額	増減率		
人	件	費	8億5119万円	17.8	788万円	0.9	1	
物	件	費	6億3925万円	13.3	1 億934万円	20.6	. 3	
維持	補	修費	1億4495万円	3.0	222万円	0.2		
扶	助	費	5億5880万円	11.7	▲1598万円	▲2.8	i	
補助		事 等	7億8322万円	16.4	44923万円	6.1		
普通		事業費	4億8130万円	10.2	▲ 2 億9335万円	▲37.9	1	
公	債	費	6億1208万円	12.8	▲1112万円	▲1.8	,	
繰	出	金	4億8021万円	10.0	▲502万円	▲ 1.0		
そ	0)	他	2億2900万円	4.8	4311万円	1.2	1	
合		計	47億8000万円	100.0	▲1200万円	▲2.4		

物 件 費…人件費、維持補修費、扶助費、 補助費等以外の町が支出する 経費

扶 助 費…生活困窮者、高齢者、児童な どへの支援に要する経費

普通建設事業費…道路、学校等の社会資本整備に要する経費

補助費等…補助金や負担金などに要する 経費

公 債 費…借り入れた地方債(借金)の 支払いに要する経費

繰出金…一般会計から特別会計への 支出

5 おおいしだ 議会だより No.156 おおいしだ 議会だより No.156 おおいしだ 議会だより No.156

[聴禽書屋] 屋根改修事業

歴史民俗資料館「聴禽書屋」のいたんだ屋根の 改修をします。



来迎寺在来種保存事業

大石田町のそば固有種「来迎寺在来」の種子を選 別し安定した種子を確保する事業です。



大石田保育園駐車場整備事業

大石田保育園の駐車場の舗装工事を行います。



そばコーヒー流通拡大事業

昨年より販売を開始した「そばコーヒー」をさら に販売拡大するための事業です。



町地域包括支援センター施設整備事業

仁風荘内に設置する「町地域包括支援センター」 施設整備に対して補助します。



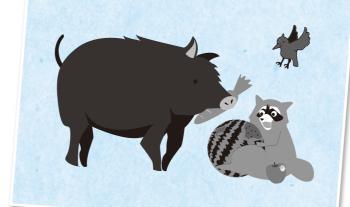
ふるさと応援寄附者との交流事業

仙台圏の寄附者を「そばまつり」に招待し交流を します。



イノシシ夏季捕獲支援事業

農作物への鳥獣被害を防止するため、鳥獣被害対 策実施隊へ支援する事業です。



ウォーキングマップ作成事業

健康づくりのため「ウォーキングマップ」を作成 し町民に配布します。



平成30年度

小型除雪機補助事業

新しく小型除雪機を購入した場合、一台につき購入費の10% (5万円上限)を補助します。



総合型地域スポーツクラブ

「町民一人1スポーツ」を目標に大石田スポーツ クラブが始まりました。



平成30年度予算 予算特別委員会総括審査

般 会 計

て大石田産米のはえぬき 家の皆さんと一緒になっ 町長 今後とも農協・農 をするべきでは。 の米を使ってもらう努力 め、今後継続して大石田 の大口顧客の寿司店を含 に危惧している。首都圏 2年連続逃していること 岡﨑 ランキング特Aを 産はえぬきが食味 英和 委員

> まちづくり推進課長 告が必要と思うが。 使うという事だが、寄附 した方に何に使ったか報 をいろんな分野で るさと納税の基金 昌一委員

の効果も紹介していく。の意図が生かされた事業の使途や貢献を知らせ、

付する際に、町の事業へ 附をされた方に礼状を配

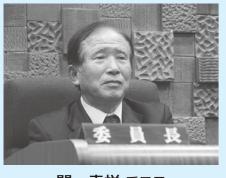
そういうことはできない 制度上の問題で、

ありと考える。 るのであれば検討の余地 町長 金をかけずにでき など展示できないか。 小に保管している古民具 館のようにして、旧鷹巣 を 大いこいの家を歴 村形 昌 委員

費引下げにあてられない 遠藤 宏司 委員

を宣伝していく。

	会	計	別		歳入歳出予算	議決の内容
_	舟	፟፟፟ጟ	会	計	47億8000万円	全員賛成により可決
国民	健原	長保険	特別会	会計	8億7481万円	全員賛成により可決
次年	子簡	易水道	直特別 名	会計	540万円	全員賛成により可決
学校	給負	妻事業	特別会	計	8100万円	全員賛成により可決
農業	集落:	排水事	業特別	会計	9870万円	全員賛成により可決
介護	. 保	険 特	別会	計	9億2430万円	賛成多数により可決 (反対1)
後期	高齢	者医療	寮特別 名	会計	8703万円	全員賛成により可決



幸悦 委員長

予算特別委員会において新年度 予算の審査を行い、一般会計及 び各特別会計とも原案のとおり 可決すべきものであると村岡議 長に対して報告しました。

ないと言っているが、政いと言っているが、政団に、国はやら

いをしなければならない 業者を使うことも話し合 ないということなら集荷 農協でここまでしか出せ き特栽米の品薄は事実。

大山 二郎 委員

えないが。

石田保育園運営費

町長 具体的な金額は表

治力で実現していくべきないと言っているが、政

きでは。 町長

人気のあるはえぬ

保を。

町長種子保存のため、

検討する。

齋藤

公一 委員

松尾芭蕉のさみだれ歌仙碑

別校

計食

会 給 という事だが、対応すべ がいいが枠があまりない

デ賀 清 委員 芳賀 清 委員

今責任者となり国児年度から県が運営

遠藤 宏司 委員

国保特別会計

担が軽くなることを町民

代が引き下げられる。

に周知すべき。

町民に周知する。

るさと納税の返礼原藤 公一 委員

町長 国交省に要望し、

品で特裁米の評判

向でいるところだ。

独自の考えはあるのか。小玉 勇 委員 町長 ながら散歩し、 しい雰囲気をつくれないながら散歩し、大石田ら 最上川の景観を見

なるか。

教育長 こぞって参加してもら つもりだ。そのためにも 5年後も続ける 61

情報提供したい



金が切れる5年後はどう 総クラブだが、場合型地域スポー 大山 二郎委員

保 県の状況を調査し 遠藤 宏司 委員 持したい。 教育長 県内全市町村が ている。現在の体制を維 はえぬき一等米を使用し

今後も使うのか。

2年連続外れたが

村形

昌一委員

教育長 年間町全体で8千万円 らいであることを町にも はできないか。 情報を町に提供すること 保護者の負担は

予算

あったまりランド

岡﨑

英和 議員

年度の経営は と決算見通しは。

会

計

大石田

保

育

袁

議員

般

町長 の展開ビジョンは。

老人世帯補助金

るつもりはない。 町長 現状の町営を変え

副町長

温泉館の入湯者

顔すべきでは。 かの5千円を、増油購入費補助金 宏司 議員

果は。署の耐震診断結

込み。

ために休館したこともあ

赤字の決算になる見

虹の館がリニューアルのに大きな変動は無いが、

遠藤

小 玉

勇議員

分

だった。緊急防災事業の壊の危険性ありとの結果 る。 補助対象になると思われ

国際理解専門員

額だ。

危

険

空

き

家

义

教育長 らみて、平均週2日程度議・出張を含め運営面か 要な職だと思うが 小玉 勤務内容は。 企画・立案・会 勇議員

の勤務実態になる。







新館長のもと、皆さんのご来館をお待ちしています。

ベッドルームの稼働も上々!?

幸悦 議員

ないが。 る中、 | 行が行われてい

い。
でき家対策審議会 対策がなされてい

大きく誕生した経過もあ と福利厚生の意味合いも 財政支援をやっていく。 くと予想されるが、今後採算的に厳しい状況が続 協議しながら必要な 町民のための癒し **今**後

な計画もあったよ

の金額ではない。 町長 県内でも少 と比べても安くはない金 町長 近隣の豪雪市町村 除雪費補助金はどうか。 県内でも少ない方 まちづくり推進課長

になっていくが。 す、単位が倍増 学校での英語教 出郎 議員

ので対応できる。 教育長 大変優秀な方な

いじめ対策条例

しながら検討していく。

9

人権擁護委員の推薦について

減額できるのではないか。の程度が適正なのかは難

町長

実質負担減になり

受益者負担が減るの

産割がなくなる

が約3千万円、ど年度の基金積立

小 玉

勇 議員

大山

二郎 議員

保

計険

会保

計険

よいことと捉えている。

安定運営を視野に

いろいろと精査を

玉谷正弘さん(白鷺)を人権擁護委員として 推薦することに全員が賛成しました。 任期は平成30年7月1日から3年間

3月定例会の議決状況

	-V. 1		_	_		_	_	_	_	_	
	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	議 員 名	岡﨑	村形	小玉	関	村岡	大山	遠藤	齋藤	芳賀	星川
議案		英和	昌一	勇	幸悦	藤弥	三郎	宏司	公一	清	久
議案第15号	平成30年度大石田町介護保険特別 会計予算	0	0	0	0	議	0	×	0	0	欠
議案第18号	大石田町いじめ防止対策の推進に 関する条例の設定について	0	0	0	0	議	0	×	0	0	欠
議案第26号	大石田町国民健康保険税条例の一 部を改正する条例の制定について	0	0	0	0	議	0	×	0	0	欠
議案第28号	大石田町介護保険条例の一部を改 正する条例の制定について	0	0	0	0	議	0	×	0	0	欠

町提案37議案、上記以外は出席者全員賛成。○は賛成、×は反対、欠は欠席、議は議長。

で入れていない。

監査委員の選任について

奥山英夫さん(佐田町)を町監査委員として

選任することに全員が同意しました。

任期は平成30年4月1日から4年間

教育長 事件を捜査し処

のでは。

が入っていないが必要な

大事態調査委員

遠藤

宏司 議員

教育長

| る子どもはいな

二郎議員

に起因するものではない教育長 いるが、いじめ



豪雪に強いまちづくりを

村形 昌一議員

町民は大変な思いをしていると認識している 町 長

> が出た。また、流雪溝 水が流れないこともあっ



日ごとに巨大化する雪捨て場(四日町)

今後は。 町長 今年新たに四日町 河川敷に設けた。 雪捨て場を探していく。 町長 これからも新たな

に設置するためには。新町・今宿、小菅、駒

県との協議も時間を要す。 土地改良区の水を使わせ てもらえないか。 で最上川からの取水を基 本路線としている。 **町長** これまでは面的整 をしなければならない。は町が直接水利権の取得 大な時間と労力が必要。 眯題はどうなっている。 水利権の取得に多



老朽化していく消雪道路 (雪が消えずに残って道を狭くしている)

豪雪を振り返り

になって車の通行に支障くなり、路面は固く凸凹な気象状況から道路は狭 町長 降雪が早く連続し どんな問題があったか 低温になった。 て降り続き、近年にない

|朽化したら機械除雪に

施設なので、なるべく延い高齢者や女性に有効な 年劣化による雪台 ていくとの事だったが

対応したい

町長

降雪量が昨年の

今年は閉鎖が相次いだが

排雪場の拡充を

となった。

場があっという間に一杯

・5倍で準備した排雪

町長 国交省 国交省との話し合



遠藤 宏司 議員

◆全町民が、この町に住み続ける価値 があると実感できる施策はないか

15ページ

大山 二郎 議員

- ◆町の諸課題を問う
- ◆小中学生の学力と部活動の状況は

小玉 勇 議員

◆国に惑わされず町独自の考え方でま ちづくりを進めるべき

17ページ

一般質問とは…

議員が町の行財政全般にわたり、方針 や執行状況、所信などを質すことをいい ます。議員1人あたりの持ち時間は1時 間です。今定例会では5議員が一般質問 を行いました。

村形 昌一議員

- **◆豪雪に強いまちづくりを**
- ◆排雪場の拡充が必要ではないか
- ◆流雪溝新設の課題は

幸悦 議員

- ◆流雪溝の整備
- ◆大石田町鳥獣被害対策実施隊の拡充を 図れ
- ◆福祉バスの見直しは

14ページ

くらし続ける価値ある町に

前向きにあたっていく

町長



きと考える。 人口の流出策を考え出し実行するべ どもも大人も高齢者も住 や減少は、町の存亡にか みやすさを実感できる施 かわる死活問題だ。 他の市町村と比較し、 人口の流出

町長 危機感を持っ 町長 危機感を持って町どうとらえているか。 に町の活力が失われる。

る気はないか。

内市町村の平均以下にす

排雪など、間 全町への流雪溝の整備 局齢者宅の屋 間口、軒下の除 さらなる豪雪 根の雪下ろ

願いたい。 上の制限等の中で精一杯 かし限りある財源と法律



たくさんの子ども達が元気に遊ぶ町へ

宏司 議員



受ける側双方に効果が生サービスを提供する側、 支援制度を実施した。 〇法人による新たな除雪 雪支援サービスの要望が 一番多い。昨年からNP 歯止めになると思うが。 町民負担 年々増加する ・トでは除

定した財源の目途が立たの無料化についても、安 保護者負担は必要と考え 見通しが立たない以上、にわたる安定的な財源の 体にする考えはないか。 なく、むしろ、先進自治 はそれに後れを取ること の補助を進めている。町助、高校生までの医療費

町長 ふるさと納税など町長 ふるさと納税など 食費の部分補助や全額補県内他市町村では学校給



1号車は利用者でにぎわっているが…

取水する計画をしている にある。特に田沢・小菅・ 里地区の流雪溝は、富並 川伊蔵堰・檜ノ沢・田沢 の沼からの取水計画を進 めるべき。 の水源については、最上 の水源については、最上 未整備地区

ではなく「水源をどこに

隊は、平成26年4月に設 成する考えは 力団体である猟友会を育

鳥獸被害対策実施

目撃情報による確認調査 サル・イノシシ」などのから寄せられる「クマ・ シシ10頭捕獲の予算を確 員の傷害保険加入やイ 員と協力して対応してい 在19名を任命した。町民 平成30年度から全隊 山形県鳥獣保護管理 38歳から76歳まで現 段階的に支援して イノシシ」などの

幸悦 議員

流雪溝未整備地区を整備せよ

横山・亀井田地区で運用 されている。 においては、最上川から 町の流雪溝は、大石田・ ている。 近年、多くの自治体で農 いても検討の課題と考えして確保する」管理につ

ど幅広く検討していく。 猟友会を育成せよ

ノ川・檜ノ沢・大堤な

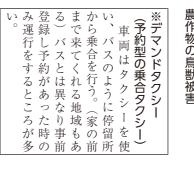
富並川伊蔵堰

鳥獣被害対策実施隊の協やクマの出没もあった。 作物の被害が発生して 当町でもカラス・イ

考えはないか。 シー (※)」を運用する つ地域に「デマンドタクているのか。空席が目立 住民の声をどう受け止め 目立ち不便との声がある。 用しているが、2号車(横 山・田沢方面)は空席が 田方面)は多くの方が利 福祉バスの1号車(亀井

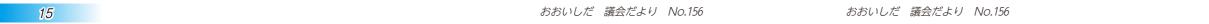
町長 通院や買い物も支 であるなけれのであるであります。 通院や買い物も支

農作物の鳥獣被害年々増えるクマの目撃と









町まち、

ひと、

しごと総

合戦略」でも方向性は同

国に左右されるな

小玉 勇 議員

国の制度を活用するしかない

町 長

ト業が生業として成立し

今後の計画は。

町長 平成29年度から基



うなスーパーパージーシップ

公務員を発

掘すべきでは。

独自のアイディア

いるのか。

また、平成28年「大石田指している。 指している。 共生し、安心して暮らせ 画」では「美しい自然と 6次大石田町総合振興計 平成23年策定「第 を出しながら「地方創生の絵柄」を描き、住民やの絵柄」を描き、住民やと思う。しかし、行政がと思う。しかし、行政がと思う。しかし、行政が

国の施策の功罪は。には限界がある。 で答弁することはできな ただ「地方創生」を 町政への一般質問

17

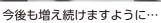


スーパー公務員となれ

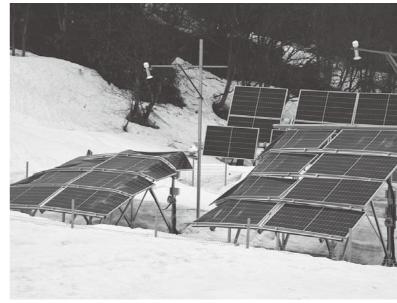


趣旨としていかがなものていることは地方創生の 寄 本 点から大きく変えないで種施策への自主財源の観制合を3割程度との通知展開している。返礼品の展開している。返礼品の 金を活用した定住事業を

まちづくりの指針は。 用し町づくりを行ってい制度を利用すべき点は利 町民の目線に立ち、国の町長 ぶれることなく、



造進



ひと冬を終えたソーラーパネル (次年子地区)

町長 実証実験の新り 質問に対する具体的な回 質問に対する具体的な回 採したため、復旧するよ その後の進展は。

> **町長** 実証実験の現場を 進むのか。 申請するが、今後計画が 町も意見書をつけて県に

式学級等を踏まえ総合的

財政や児童数、

に判断する。

町の考えは。

小学校統合

対応は。 本県は「厳しい結果」 町の現状と

教育長 上に向けた取り組みを ショックを受けたが、向は事実。私も先生方も しているの

う県から指示されている

ていくことになっている。小学校も英語を教科化し 取り組みは。

しながら、学力の向上に系を見直し、学校と連携理解教育専門員の勤務体 教育長

大山

二郎議員

学校統合、

時期にはこだわらな

30年度から国際

諸課題を問う

4月から総合型地域ス

クラブを立ち上げ、多く当町では難しい。まずは ・ 理想だと思うが、 づけできなかったのか。 部活動種目を中心に体系 町民に参加してもらい ーツクラブが始まるが



大石田スポーツクラブ絶賛会員募集中! (スポーツ吹矢教室)

大石田スポーツクラブ

今回で8回目となる「議会報告会・地域住民との意見交換会」を4月9日から12日まで町内3カ所を 会場に開催しました。

議会の活動状況や新年度予算の内容を村岡議長が報告。その後、地域住民との意見交換を行いました。 詳細は後日発行予定の議会だより号外でお知らせします。

亀井田地区(川前公民館) 4月12日 (木)

【主な質問内容】 置を 流雪溝の機能強化を 信号機の新設要望 新亀井田橋に街灯の設 新亀井田橋開通後の弊 ふれあいセン

婚活やサロンなど人口 減少に歯止め対策を

0)

捗は 町に企業誘致を 過去に出した請願の進 民館の維持管理は 避難所となっている公

いたします。 次のとおり訂正しお詫び

議会だより155号を

お詫びと訂正



べんきょうしてくださいね。十分に気を付けて、いっぱいを詰め込んで、交通安全には とピカピカの黄色い帽子を受 校長先生から真新しい教科書 け取っているところです。 大きなランドセルに教科書

文中

「に発注を依頼 「で発注したが」

19

を

環境衛生事業組合での

4ページ

表紙の写真

大石田小学校入学式での1 ヨタライ -ン株式

コマです。

今年も、

議会を

健康 しませんか

お問い合わせ先

大石田町議会事務局 電話 35-2111 (内線312) FAX 35-2118

町村議会議長会より在職15年のこの度、遠藤宏司議員が全国

表彰を受けました。

◇次回の定例会は

6月1日(金) ~7日(木)の予定です。 お気軽においでください。(議場は役場3階です)

議会報告会・地域住民との意見交換会

大石田地区 (大石田町役場) 4月9日 (月)

(主な質問内容) 高速道路開通に合わせ 消防分署の建設問題

・防災放送が聞こえない。町への案内看板を 戸別受信機の設置を

> ・あったまりランドの伝・町の人口減少対策は 流雪溝の流れ改善を

上げ問題

値



横山地区 (里公民館) 4月10日 (火)

メガソー 最上川の洪水対策につ する考えは

•村山で行った間口除雪

など

いて国交省に要望を ラー施設に対

空き家の有効利用を ・小学校の統合につい 里 減を 国民健康保険税の負担 企業誘致し働く場を (未整備地区)

に流



Vol. 7

亀井田地区(駒籠)

。 **優斗** さん

星川

とは?

事です。 顔剃りをしてきれいにする仕 あなたのお仕事は? 起業するために大変だったこ 理容師です。髪を切ったり

様に来店していただけるかと りしましたが、それでもお客 いう心配が尽きなかった事。 開店告知のチラシを配った

を綺麗にして喜んでもらいた どうして大石田町で? いという気持ちがあったから 方々に来店していただき、髪 自分を育ててくれた地元の

大石田町駒籠 33歳 寧な仕事を心がけています!

お気軽にご相談ください。

父母、妻と子(1歳)の5人家族 趣味はドライブ、映画鑑賞、 メン食べ歩き

頑張っていること:仕事と子育て

目然が豊かで落ち着く良いとこ

やすいという。 開花が早い年は、 びはじめた。気象予報では、

桜の

夏は猛暑になり

7

はスイカのトンネルがずらっと並

が積もったように見えるが、

4月中旬なのに葉山に新たに

全な公園などを整備してほしい。 石田町議会へ一言 、ントや、子ども達が遊べる安 八がもっと集まれるようなイ

フ後の抱負は?

していきたい。 かった」と思ってもらえる店に お客様に感謝しながら「来てよ いつもご来店いただいている

人石田町のイメージは?

人と人との結びつきが強い町。 いって欲しいです。(記 地域に根を張って、



HAIR SALON yuto

定休/月曜・第1火曜・ 第3日曜 営業/9:00~19:00 TEL/0237-35-4670

議員よりコメント

編

としているように感じます。 力で地域の未来を切り開いて 係の上に笑顔をつくり出そう いと語る星川さん。若い発想 人がいないと活性化は難し 信頼 村形

なり、 人の交流や物流が盛んになり、 の増加を望むべくもない時代に、 虹のプラザがオープンした。人口 347号が通年通行できるように 農業が基幹産業の当町とし 去年から今年にかけて国 スイカや農産物が順調 十分な収穫を願いたい。 亀井田橋が完成し、さらに 町 育

る情報を発信していきたい。

議会だより」で町が元気にな

が賑わうことを期待する。

広報常任委員会

委 委 副 委員長 員 長 員 員 岡﨑 村形 遠藤 英和 勇